

東海工業専門学校講演会報告

日 時：令和6年5月20日（月） 16：10～17：00

場 所：東海工業専門学校 金山校

講 師：渡邊義太会員（豊田支部）

広報活動の一環として、毎年恒例の東海工業専門学校金山校での講演会を開催しました。同校の卒業生が講師を務め、測量や設計の分野を勉強されている学生さんに「土地家屋調査士」という資格を知っていただくための講演会です。



今年度、講師を務めてくださったのは同校の卒業生である渡邊義太会員です。大岩副会長、片岡広報部長とともに参加しました。測量設計課、測量課、測量研究科、土木工学科の学生さん約100名が参加してくれました。大岩副会長の挨拶の後、渡邊会員の講演です。講演の内容は講師自己紹介、土地家屋調査士の仕事内容紹介、職業を選択するときに重視すること、憧れの職業、質疑応答という流れです。



講師の渡邊義太会員

講演が始まってから15分ほど経過すると、夕方の講演ということもあってか、ウトウトと睡魔と戦う学生さんが出始めました。土地家屋調査士の仕事内容の紹介途中でしたが、渡邊講師が自身の学生時代の話を始めました。大学生時代の友人との話、彼女との話、土地家屋調査士を目指したきっかけなど…。やはり実体験の話の方が興味を引くようで皆さん集中して話を聞いていました。

同校の卒業生の多くはコンサル会社、設計会社などに就職をされるとのことで、卒業してすぐに「土地家屋調査士」を目指す方は少ないそうです。測量は勉強しているけれど「土地家屋調査士」を知らない学生さん何名もいらっしゃいました。将来、職業選択をする機会に今回の講演を思い出して「土地家屋調査士」という職業を選択肢の一つとしてくれる方が少しでもいることを願っています。

（広報部理事 野村 一馬）



大岩副会長の挨拶